

別記 評価基準

区分	評価項目	記載内容	評価内容	配点	
統一評価	見積価格	1	コストメリット	PPA事業単価は妥当かつコストメリットがあるか。	40
	事業遂行能力	2	設置工事遂行能力の確保	無理のない実施体制、スケジュールとなっているか。また、事業資金計画において補助金を活用する場合は、補助金要綱等で規定される期日までに事業を確実に完了するスケジュールとなっているか。	20
		3	財務状況	当期純利益、当期末残高等、資金調達に問題のない財務状況となっているか。	10
		4	事業実績	類似の業務履行実績及び専門的な知見・知識を有しており、それらを活かした提案がなされているか。	30
個別評価（選定委員評価）	企画提案	5	市内事業者の活用	市内事業者の活用はなされているか。	30
		6	実施体制	具体性・妥当性のあるメンテナンス計画、実施体制等になっているか。 緊急時の対応体制は整っているか。	10
		7	事業実施中のリスク対応	事業実施中に発生するリスクに対応する提案となっているか。	20
		8	太陽光発電設備	太陽光発電設備容量（kW）、パワーコンディショナー最大定格出力（kW）に関する具体かつ妥当な提案となっているか。	10
		9	CO ₂ 削減量	自家消費率（%）、二酸化炭素排出削減量（t-CO ₂ ）の大きい提案となっているか。シミュレーション等は妥当か。	30
		10	蓄電池設備	蓄電池設備出力（kW）、蓄電池設備容量（kWh）に関する具体かつ妥当な提案となっているか。	10
		11	蓄電池の活用方法	施設の利用方法に即した現実的かつ有効的な活用方法であるか。	10
		12	システム提案の実現性	システム構成、各設備容量や自家消費量の考え方等、システム提案の内容が明確で実現性があるか。	10
		13	設備の設置仕様	太陽光発電設備の設置場所、設置方法、設置仕様、単位面積当たりの重量は妥当か。また、風圧・積雪・地震等に耐えうる構造か。台風等への耐久性は妥当か。	20
		14	環境への配慮	周辺施設への配慮（反射光・輻射熱対策、騒音・振動対策、安全対策等）は妥当か。	10
		15	設備の維持管理	設備の維持管理・メンテナンス等の計画（定期点検、設備交換計画、遠隔監視の有無等）、実施体制、スケジュールは妥当か。	10
		16	災害等非常時利用の内容及び運用	自立運転時における太陽光発電設備の電力利用について、実用性の高い提案がなされているか。また、非常時を想定した運用や支援策が整っているか。	10
		17	本市の特性を活かした独自提案	提案者が有する知識や技能、経験を活かした提案で、脱炭素化の実現に資する提案となっているか。	20
			合計	300	

評価点が同点となった場合は、次の方法により順位を決定する。

- (1) 「個別評価」の点数が高い者を上位とする。
 - (2) 「個別評価」も同点の場合は、「事業遂行能力」の点数が高い者を上位とする。
 - (3) (2)も同点の場合は、選定委員から意見を聴取し、選定委員会において順位を決定する。
- ただし、総得点が総得点満点の6割以上となる者がいない場合は、優先交渉権者を選定しない。